



公益財団法人

日健栄協

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

Japan Health and Nutrition Food Association

メールマガジン定期便 2024 年 11 月 No.2

## 本日の内容 ～研修担当の部署にも回覧をお願いします～

- 1【シリーズ第4回】健康食品の品質確保（1）原材料の安全性と協会の取組み
- 2【募集】2024年度健康食品業界 新人向けセミナー 再配信のご案内
- 3【募集】PRISMA2020 特別勉強会（実務者編）12、2月開催のお知らせ
- 4【お知らせ】1 製造所を日健栄協 GMP 適合認定工場として認定
- 5【お知らせ】特別用途食品の許可について

### 1【シリーズ第4回】健康食品の品質確保（1）原材料の安全性と協会の取組み

日健栄協では、紅麹関連製品事案に端を発した健康食品の様々な問題と、それを踏まえた当協会の今後の詳細な活動を、全8回にわたって会員企業の皆様へ情報発信を行っています。

今回は、品質確保の中の原材料の安全性確保とそれに関する協会の取組み（令和6年通知、安全性評価フロー、食経験の考え方、協会の取組み（新認証制度等））についてご説明します。この機会にぜひご覧ください。

（Youtube 限定公開 音声動画 8:49）

#### [【第4回】健康食品の品質確保（1）-原材料の安全性と協会の取組み-](#)

次回もご期待ください。

#### [【第5回】健康食品の品質確保（2）-健康食品 GMP と協会の取組み-](#)

（令和6年通知でのGMP概要、GMP製品マークの認定、錠剤・カプセル以外のGMP認定の考え方）

過去回は日健栄協ホームページ会員専用ページからご確認いただけます。

<https://www.jhnfa.org/member-0.html>

ログイン後、「メールマガジン・協会からのご案内」をクリックすると過去の内容がご覧いただけます。ID、パスワードが不明な方は総務部までお問合せください。

総務部 [kaiin@jhnfa.org](mailto:kaiin@jhnfa.org)

■ 問合せ先 渉外広報室 [shogaikouho@jhnfa.org](mailto:shogaikouho@jhnfa.org)

### 2【募集】2024年度健康食品業界 新人向けセミナー 再配信のご案内

6月に開催したセミナーの再配信です。業務を担当して日が浅い方や今年採用された方を対象に、健康食品業界の現状や法規制等について基礎からわかりやすく解説しています。

6月にご参加いただけなかった方はぜひお申しください。

また、貴社の新人育成研修の一環としてもご活用ください。

◆ 詳細・お申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0388.html>

◆ 2024年11月27日(水)～12月10日(火)

「健康食品の全体をわかりやすく」オンデマンド配信

- (1) 健康食品の現状と動向（60分）
- (2) 健康食品に関わる法規制についてー表示・広告等ー（60分）
- (3) 健康食品の安全性・有効性について（60分）

◆ 参加費：会員 5,500円 一般 11,000円（税込）

◆ 会員限定 企業パッケージ型はこちら <https://www.jhnfa.org/2023program.html>

・10名以上のお申込みで参加費がお安くなります。

・配信日程を自由に設定いただけます。

昨年度受講された方の感想：

「健康食品の安全性・有効性については製品化を始める前段階にここまでの下調べを行ってから取り掛かることを知らなかったのが、大変参考になりました」

「表示、広告につきましては無知でしたので有益な情報を取得でき、今後活用できそうです」

「科学的な根拠にて健康食品の信頼を獲得し、業界全体の健全な発展に貢献するのが我々の責任と使命であり、有効性と安全性を持って、開発と企画を挑むべきと改めて考えさせました」など。

■ 問合せ先 研修企画部 [kensyu@jhnfa.org](mailto:kensyu@jhnfa.org)

### 3 【募集】PRISMA2020 特別勉強会（実務者編）12、2月開催のご案内

2023年度のガイドライン改正で、機能性表示食品の届出に用いる研究レビューについて、適切な研究レビューの作成に関する最新版の国際指針であるPRISMA声明（2020年版）への準拠が盛り込まれ、2025年4月以降の届出に用いる研究レビューはPRISMA2020への準拠が必須となります。当協会ではこれまでに、「基礎編」と「実践編」の2回の特別勉強会を開催してきましたが、第3弾として少人数制（定員15名程度）によるウェブ講習と現地ワークショップを組み合わせた「実務者編」を、2023年12月より同じ内容で定期的に開催しています。この度、**2024年12月、2025年2月開催回**の参加者を募集します。

◆「実務者編」詳細・お申込みはこちら <https://www.jhnfa.org/news-0367.html>

**各月開催回の日程と内容（3部構成で内容は各月同じです）は次のとおりです。**

1. 事前のWeb講習：約1.5時間

【12月開催回】2024年11月27日(水)～ オンデマンド配信

【2月開催回】2025年1月29日(水)～ オンデマンド配信

2. 課題への取り組み：ワークショップまでに別紙様式V-11,13,14,16を作成してください。

3. ワークショップ：課題を持ち寄り、終日、当協会会議室で開催。

【12月開催回】2024年12月12日(木) 10:00-17:00

【2月開催回】2025年2月13日(木) 10:00-17:00

様式V関係のPRISMA2020対応による具体的な記載方法や留意点についても、具体事例を用いて詳細にご説明します。SRを自ら作成される業務に就かれている方（文献検索、論文内容確認、個別論文評価、総体評価、SR作成を実施されている方）を中心に、上記1.～3.の全てにご対応いただける方のご参加を想定しています。

■ 問合せ先 機能性食品部 [kinousei@jhnfa.org](mailto:kinousei@jhnfa.org)

### 4 【お知らせ】1 製造所を日健栄協 GMP 適合認定工場として認定

2024年11月5日付けで1社1製造所を日健栄協 GMP 適合認定工場として認定しました。  
これにより、日健栄協 GMP 適合認定工場は合計 177 となりました。

〔製造所名〕

・太陽化学株式会社 IDT 工場（三重県四日市市）

<認定の範囲>製品 GMP

■ 問合せ先 健康食品部 [kenshoku@jhnfa.org](mailto:kenshoku@jhnfa.org)

## 5【お知らせ】特別用途食品の許可について

令和6年10月30日付けで、経口補水液2件が公表されました。

このことにより、許可件数（商品数）は100件（135製品）となりました。

### ◆ 許可区分 許可基準型 経口補水液 2 製品 新規許可（商品名／申請者）

（許可基準型 経口補水液：感染性胃腸炎による下痢・嘔吐の脱水状態に適する）

・DAKARA（ダカラ） 経口補水液／サントリー食品 インターナショナル株式会社

・CAINZ（カインズ） 経口補水液／株式会社カインズ

◆ 詳細は消費者庁ホームページをご覧ください。

・食品群別許可件数：[特別用途食品表示許可件数内訳（令和6年10月30日）](#)

・商品名や申請者等の情報：[特別用途食品許可品目一覧（令和6年10月30日）](#)

■ 問合せ先 栄養食品部 [eshoku@jhnfa.org](mailto:eshoku@jhnfa.org)



\* 配信停止・配信先の変更などは総務部 [kaiin@jhnfa.org](mailto:kaiin@jhnfa.org) までご連絡ください。

配信元 公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 <https://www.jhnfa.org>

東京都新宿区市谷砂土原町2丁目7番地27